

- 大会名称 大会呼称 ▶ オータムチャレンジ2022
(英語表記: AUTUMN CHALLENGE 2022)
正式名称 ▶ 2022年度 第1回埼玉県U15バスケットボール秋季大会
兼 全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選会一次ラウンド
(英語表記: U15 SAITAMA BASKETBALL AUTUMN TOURNAMENT)
- 主催 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会
- 主管 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会 U15カテゴリー部会
- 協賛 モルテン、ミカサ
- 期日会場 2022年9月18日(日) 男女1回戦 カミケンシルクドーム(本庄総合公園体育館)
9月19日(月) 女子2回戦 カミケンシルクドーム(本庄総合公園体育館)
男子2回戦 熊谷スポーツ文化公園彩の国ドーム
9月23日(金) 男女決勝 熊谷スポーツ文化公園彩の国ドーム
※ 現在の予定です。社会情勢によって開催日の変更する可能性があります。
- 大会方式
(1) 男子23チーム、女子22チーム、男女各4ブロックのトーナメント戦(ノックアウト方式)
(2) 参加チーム: **エリアトーナメントの各ブロック上位2チーム(計8チーム)**
トップトーナメントに参加した男子15チーム、女子14チーム
(3) 男女A~D各ブロック上位チーム(男子8:女子8:計16)は、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会U15カテゴリー部会が2022年11月に開催する埼玉県U15選手権予選大会最終ラウンドに推薦する。
- 競技規則
(1) 2021バスケットボール競技規則(official Basketball Rules2020)による。(ただし、1クォーター8分)
(2) マンツーマンディフェンスの基準規則による。
(3) ユニフォームは2020年11月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。
(4) **本大会において、リバーシブルはユニフォームとして認めない。**
(5) スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。
(6) Bユース所属のチームについてはB.LEAGUEのユニフォーム要項に準ずる。
(7) 各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
(8) その他、身につけるものは競技規則に準ずる。
・参考URL(各種規定: <http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei>) (参考画像: <https://tinyurl.com/2evu6l8x>)
(9) **ユニフォームからはみ出るアンダーウェアの着用は認めない。**
(10) 原則として、組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものとし、試合当日朝までに大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。
(11) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の出場は、コート上5名のうち1名以内とする。

8. 参加資格

- (1) 2022年度において、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会U15カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。
- (2) 選手の年齢は2007年（平成19年）4月2日から2012年（平成24年）4月1日までに生まれた者であること
- (3) **選手は、2022年8月31日（水）までにJBAに登録（移籍・追加登録も含む）**されていること。
（※移籍については、埼玉県バスケットボール協会へ移籍申請書を提出し、承認されていること）
- (4) **同一年度でのU15選出権大会への出場は、都道府県予選会（トップおよびエリアにおける春季推薦大会含む）・本選ともに1回ずつとし、複数のチーム（複数の都道府県含める）で出場することはできない。**
- (5) 2010年（平成22年）4月2日から2012年（平成24年）4月1日に生まれた者を選手として大会エントリーする場合は、1チームあたり2名までとする。
- (6) 外国籍選手（JBA基本規程に基づく）の大会エントリーは1チームあたり2名までとする。
- (7) ベンチで指揮を執るコーチは、JBA公認E級コーチ以上を保有していること。
- (8) ベンチで指揮を執るコーチは、試合前スコアシートにサインする際、JBA公認コーチ登録証を提示する。
- (9) 試合中はJBA公認コーチ登録証を首から下げる。
- (10) チームを指揮するコーチが陽性者/濃厚接触者/体調不良者となり、コーチライセンス保持者が不在となった場合は「コーチ不在の場合の対応」により対応する。
【JBA ホームページ：指導者：各大会におけるコーチライセンスの適用について】
→ (http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_info01_20170401.pdf)
- (11) チーム責任者は、年齢が2022年4月1日時点で20歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同しチームの最終責任者として活動できる者であること。
- (12) 選手、チームスタッフは大会4日前～大会期間中において、SBA健康チェックシートの全ての項目をクリアすること。（※ チェック項目をクリアできない場合、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある）
→ SBA健康チェックシート (<http://u15.saitamabasketball.com/>)

9. チーム構成

- (1) 1チームの大会エントリーは、チームスタッフ4名以内（コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー等）、選手15名以内の計19名以内とする。
- (2) チームが選手の安全管理上の理由で、トレーナーのフロアでの活動を希望する場合は、所定の「トレーナー登録申請書」を試合当日に大会本部に提出する。
- (3) 無観客試合の際は、チームのサポートスタッフとして、最大3名会場に入場できる。
- (4) 施設に入場するサポートスタッフは、選手やベンチスタッフと同様に「施設来場者健康状態記録表」に氏名等の項目を記載し、会場責任者が明確に把握する。
【サポートスタッフの役割】
・選手に健康上のトラブル等があった場合の対応ができる大人とする。
・写真/動画の撮影を行うこともできるが、SNS等への投稿は認められない。
・ベンチエリアでの指示、指導を行うことはできない。

10. 大会エントリー

- (1) 本大会に参加する選手は、定められた手続きに基づき大会エントリー手続きを行わなければならない。
- (2) 大会エントリーされていない選手は、試合に出場してはならない。また、試合前のウォーミングアップにも参加してはならない。
- (3) エントリー変更については、該当のチームにJBA登録されている選手で行う。
疾病・傷害等の特別な場合のみ変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）をエントリー変更届と併せて、公式LINEにて、※ **2022年9月16日（金） 23:59までにSBAU15カテゴリー一部会事務局宛に送付しなければならない。**（SBAU15カテゴリー一部会事務局公式LINE：<https://lin.ee/CgPJoxP>）
なお、医師の診断書とは、医師が、傷病名・障害名、医師の所見、治療の経過や現症、結果などが記載されている証明書であり、実際に診察にあたった医師と歯科医師のみが発行できるもの（医師法第19条2項による）である。
- (4) エントリー変更は、期日までに、定められた方法で大会事務局に申し出なければならない。
但し、エントリー変更を行う選手およびスタッフは、本項「8.参加資格」を満たしていること。
- (5) エントリー変更において、選手の変更があった場合、ユニフォーム番号のみの変更はできない。
- (6) 公式大会（トーナメント優勝戦に成績が反映されるリーグ戦及び全国大会を含む）を通じて複数チームからの大会エントリーは認めない。
- (7) 本大会に出場する外国籍選手は、今後、FIBA 若年層国際移籍の申請が必須となる場合がある。

11. 参加条件

	エントリー	ユニフォーム	次のラウンド	ライセンス (コーチ・レフリー)	大会運営
ブロック トーナメント	チーム登録は 4月20日まで 選手登録は 5月31日まで	リバーシ ブル可	・上位2チームが U15選手権大会1 次予選大会へ	・毎節JBA公認E級ライセンス以上の取得見込みレフリーを帯同させる。 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の取得見込み者が指揮を執ること。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員（審判、MC、競技、総務）として大会運営に参加する。
トップ トーナメント	チーム登録は4月 20日まで 選手登録5月31 日まで	ユニ フォーム	・上位8チームが U15選手権大会最 終予選へ ・下位チームはU15 選手権大会1次予 選大会へ	・毎節JBA公認C級ライセンス以上のレフリーを帯同させる。 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の保持者が指揮を執る。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員（審判、MC、競技、総務）として大会運営に参加する。
一次予選 (9月)	※移籍した選手は、同一大会にエントリーしていない場合のみエントリーを認める	ユニ フォーム	・上位8チームが最 終予選へ	・U15カテゴリーからレフリーを派遣 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の保持者が指揮を執る。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員（審判、MC、競技、総務）として大会運営に参加する。
最終予選 (11月)	※移籍した選手は、同一大会にエントリーしていない場合のみエントリーを認める	ユニ フォーム	優勝チームがジュニア アウインターカップ出場	・U15カテゴリーからレフリーを派遣 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の保持者が指揮を執る。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員（審判、MC、競技、総務）として大会運営に参加する。

12. 申込方法及び期日

- (1) **本大会への出場権を得たチームは、TeamJBAを通じて参加申込手続きを行うこと。**
- (2) TeamJBAの参加申込の際には、参加選手15名、スタッフ4名以内（コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー等）を登録すること。
- (3) **2022年9月7日（水）まで**に参加申込を完了すること。

13. 大会参加料 1チーム 5000円

14. 組み合わせ

- (1) 【方 法】代表者会議（2022年9月10日）にてオンライン抽選
* **2022TOP TOURNAMENT結果をシード権に反映**
- (2) 【発 表 日】2022年9月11日（日）19：00
- (3) 【発表方法】埼玉県バスケットボール協会ホームページに掲載

15. 代表者会議

- (1) オンライン形式で実施
- (2) 【実 施 日】2022年9月10日（土）20：30～21：00
【会議URL】2022年9月 9日（金）までに、該当チームにメールにて送付

16. 提出物

- (1) 大会当日の朝、大会本部に提出する。
A 「施設来場者健康状態記録表」
B 「U15選手権都道府県予選会出場に関する誓約書」
C 「トレーナー登録申請書」（必要な場合）
- (2) データは、埼玉県バスケットボール協会HPからダウンロードする (<http://u15.saitamabasketball.com/>)
※ B「誓約書」は、大会当日本部が用紙を用意している。チーム責任者は当日受付時に記入し提出。

17. 開 会 式 今大会は行わない。
18. 閉 会 式 競技終了後、直ちに行う。
19. 表 彰 優勝、準優勝、のチームを表彰する。
20. ベ ン チ 組み合わせ番号の若いチームがTOに向かって右側とする。
21. 規律委員会 本大会における手続きや競技会等について、規律ガイドラインに定める手続きに沿って、大会規律委員会で速やかに対応する。
22. 感染症対策
 - (1) JBA各種ガイドラインに則り、大会を運営する。
 - (2) チーム責任者は、以下のURLから「JBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン」をダウンロードし、選手並びにチーム関係者に配布するとともに、感染症対策について対応を徹底する。
 - (3) チーム責任者は、以下のURLから【新型コロナウイルス対応チェックリスト】をダウンロードし、選手並びにチーム関係者に配布するとともに、健康状態を確認する。
 - (4) チーム責任者は、試合当日、会場に到着次第「施設来場者健康状態記録表」を大会本部に提出する。
 - (5) 本大会において、上記「施設来場者健康状態記録表」に記載のない者は入場できない
入場したチーム関係者の行動については、「大会要項 23試合の進行 (3)」と同様とする
 - (6) チーム責任者は、SBA健康チェックシートをチームで3ヶ月間保管する (<http://u15.saitamabasketball.com/>)
 - (7) 各種資料ダウンロードURL
【「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン 第 4 版」概要】
(http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_4th_20210909.pdf)
(http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_3rd_20210120.pdf)
 - 【個人情報の取り扱いについて】
 - ・ 個人情報について埼玉県バスケットボール協会は、厳正なる管理の個人情報を取り扱い、大会関係者の健康状態の把握来場可否及び必要な連絡のためにのみ利用します。
 - ・ 個人情報保護法の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供することはありません。
23. 試合の進行について
 - (1) 試合ごとに人の入れ替えを行う。
 - (2) ハーフタイムアップは、3分前までは、次に試合をするチームがコートを使用することができる。
 - (3) **試合終了後、試合をしたチームは速やかに会場を出る。**
 - (4) 退場完了後、成人が消毒作業をし、10分間の換気をする。
 - (5) 消毒は、各チームで用意したアルコール（70%以上のもの）を使用する。
 - (6) 換気終了後、役員の声かけに応じ、次のチームが入場する。
 - (7) スコアシートは、試合開始10分前までに記入をすること。
 - (8) 試合は以下の項目に留意し、進行をする。
 - ア チームの共有物は使用しない（例）ボトル、ジャグ、ベンチタオル
 - イ ベンチでは、できる限りマスクを着用。
 - ウ 各自、座る場所を固定し、自分の場所以外に座らない。
 - エ ベンチでの応援は、拍手を主とし、大きな声は極力控える。
 - オ コーチはマスクを着用する。
 - (9) TO とモップ係、得点板のメンバー以外は、試合終了後すぐに体育館から退出する。
 - (10) 試合終了後は、手洗い、消毒を必ず実施する。
 - (11) テーブルオフィシャルズ：TO 4 名及びフロアキーパー 2 名（会場の必要に応じて得点版）
 - 第 1 試合の第 2 試合の淡色チームが担当
 - 第 2 試合は第 1 試合の勝ちチームが担当
 - 第 3 試合は第 2 試合の濃色チームが担当
 - 第 4 試合は第 3 試合の勝ちチームが担当

24. その他

- (1) 個人情報の取り扱いについて
 - A 大会関係者の健康状態の把握来場可否及び必要な連絡のためにのみ利用する
 - B 個人情報保護法の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供することはない。提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある
 - C 試合中継等での使用を目的として撮影された映像（対象として選手・応援者個人の肖像や横断幕等の製作物等を含む）の全部またはその一部（静止画を含む）は、公式メディア、テレビニュース、その他関連する現存または将来存在するであろうメディア等ならびに、大会主催者に指定された者（パートナー企業を含む）により製作する映像作品をはじめとした各種の販売物等で使用される場合がありますので、使用目的にかかわらず、これにつき予め無償にて同意したものとみなします。（なお、未成年の場合は保護者が同意したものとみなします。）
- (2) フロアレベルにおいての観戦について
 - A いかなる理由があってもフロアレベルで三脚を使用した撮影は認めない
 - B いかなる理由があっても、フロアレベルに未就学児の入場は認めない
- (3) カメラ・ビデオでの撮影について
 - A 会場責任者から許可された場所からのみ、カメラ・ビデオでの撮影は可
 - B 撮影したい方は、原則、2階席またはギャラリーで撮影してください
 - C 2階席またはギャラリーが無い会場においては、会場責任者に相談し、安全上問題ないことを条件に許可を得た場合にのみフロアレベルでの撮影可（ただし、安全管理上の理由から三脚の使用は認めない）
 - D いかなる理由があってもフラッシュの利用は認めない
- (4) 保険加入
 - A 大会会場への往復移動中ならびに大会期間中に大会会場での負傷に備え、必ず保険へ加入すること（保険に加入していないコーチ・選手は大会に参加できない）
 - B 各チームで加入手続きと確認をしておくこと
- (5) 会場内は、互いに譲り合うとともに荷物の管理をする
- (6) ゴミは、各自・各チームで必ず持ち帰る
- (7) 新型コロナウイルス感染症等によって、レギュレーション、開催期間、順位その他に関して埼玉県バスケットボール協会の判断において変更されることがある

25. タイムテーブルの例

時間	行動
8:00 (12:00)	開館・会場準備
	第1試合 アップ開始
	第1試合 スコアシート記入（試合開始15分前までに記入する）
	第1試合のTOメンバー準備（第2試合チーム）
9:00 (13:00)	第1試合 開始
(ハーフタイム)	第2試合 スコアシート記入（試合開始15分前までに記入する） 3分前までは、次に試合をするチームがコートを使用することができる。
10:20 (14:20)	第1試合終了・ベンチおよびTOテーブル消毒
	第1試合チームが退場してから第2試合チーム入場
	第2試合 コートアップ開始（10分間のアップ時間を確保）
10:30 (14:30)	第2試合 開始
11:50 (15:50)	第2試合終了・ベンチおよびTOテーブル消毒
12:30 (17:30)	完全撤収

※ 時間は目安である（会場の実態に合わせて調整）

※ （ ）内の時間は、PM実施の場合のタイムテーブルの例

※ 上記の例で、8:00～17:00まで通してAM・PM各4チームずつ実施することも考えられる